SONY

3-810-317-**06**(1)

ノイズキャンセリング ヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-NC20

⚠警告　安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

•安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

•故障したら使わない
•万一、異常が起きたら

お買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

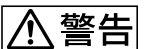
取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険　この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

禁止

⚠警告　交通安全のために

運転中は使用しない

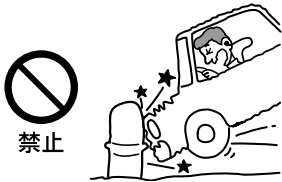
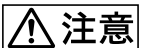
自転車やバイク、自動車などの運転中はヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。

また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。**踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。**

禁止

⚠注意

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

故障の原因となります。

禁止

落としたりぶつけたりしない

故障の原因となります。

禁止

肌に合わないと感じたときは、使わない

医師またはソニーご相談窓口へご相談ください。

禁止

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池

アルカリ、マンガン

⚠危険

乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

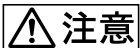
液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではヘッドホンの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル ………0570-00-3311

（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は　03-5448-3311

（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX …………………0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

主な特長

本機は、外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆相の音を出し、環境ノイズを低減させ、小さい音量でもより明瞭に音楽を聞くことができるノイズキャンセリング機能を搭載したステレオヘッドホンです。この機能により、電車内などでも、音量を上げすぎずに音楽を楽しめます。

- ウォークマン*などのポータブルオーディオ機器と組み合わせて、リモコン機能をそのまま活かして音楽を楽しめます。
- 持ち運びに便利な、手のひらサイズの折りたたみ式。
- 電源を切って、通常のヘッドホンとしても使用できます。

* "ウォークマン"、"WALKMAN"はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。

主な仕様

一般仕様

形式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	30mm、ドーム型
インピーダンス	24Ω（ON時、1KHzにて） 56Ω（OFF時、1KHzにて）
音圧感度	102dB/mW（ON時） 100dB/mW（OFF時）
再生周波数帯域	16～22,000Hz
雑音抑圧周波数帯域	40～1,500Hz
雑音抑圧量	10dB以上（300Hzにて）
コード	0.5m
プラグ	金メッキマイクロプラグ
電源	DC 1.5V（単4形乾電池×1）
質量	約175g（単4形乾電池を含む）

付属品

ソニー単4形 (R03) 乾電池（1）

変換コード（金メッキマイクロジャック→金メッキL型ステレオミニプラグ、1m）（1）

金メッキ2ウェイプラグアダプター（ステレオ標準プラグ↔ステレオミニジャック）（1）

取扱説明書（1）

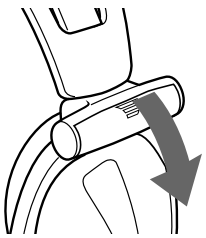
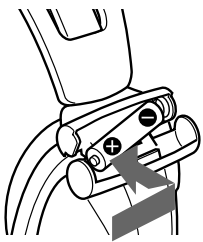
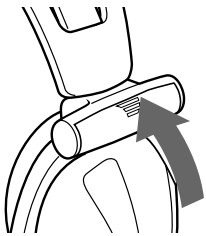
ソニーご相談窓口のご案内（1）

保証書（1）

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

準備

ヘッドホンに乾電池を入れる

1 **ヘッドホン右外側にある電池ぶたを開ける。**

2 **付属の単4形乾電池を入れる。**

3 **電池ぶたを閉じる。**

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間[*1]
ソニー単４形アルカリ乾電池 LR03/AM-4(N)	約40時間[*2]
ソニー単４形マンガン乾電池 R03/UM-4(NU)	約20時間[*2]

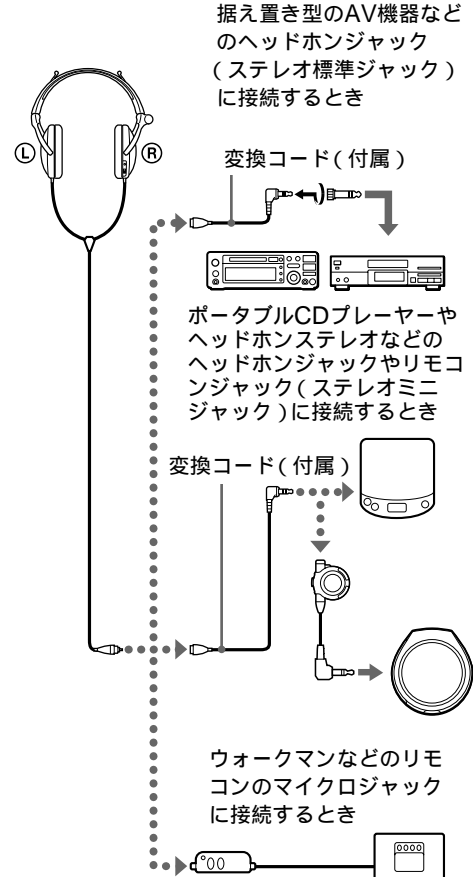
[*1] 1 kHz、1 mW+1 mW入力時
[*2] 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

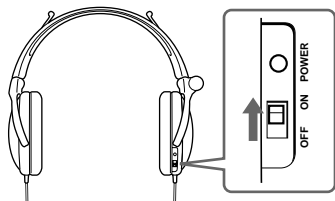
乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、ヘッドホンの右側にあるPOWERランプが暗くなってきます。また、ノイズキャンセリング効果がなくなります。その場合、乾電池を新しいものと交換してください。

使いかた

音楽を聞く

1 **聞きたいAV機器にコードを接続する。**

2 **POWERスイッチを「ON」にする。**

環境ノイズが低減され、「OFF」のときよりも小さい音量で、より明瞭に音楽を聞くことができます。

3 **ヘッドホンをかける。**

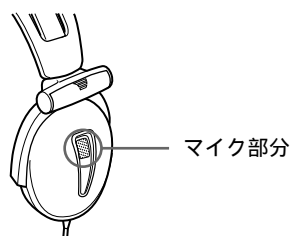
Ⓡの印が付いた方（電池ケースがある方）を右耳に、Ⓛの印が付いた方を左耳にかけてください。
耳がイヤーパッド内におさまるようにかけます。

4 **接続したAV機器の電源を入れる。**

お使いになったあとは

POWERスイッチを「OFF」にしておいてください。

ご注意

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域の音のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域の音に対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング効果がなくなることがあります。

- ヘッドホンのかけ方によっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- POWERスイッチを「OFF」にしたままでも音声を聞くことができます。このとき、ノイズキャンセリング機能は働かず、環境ノイズは低減されません。

ヘッドホンの広げかた・たたみかた

広げかた

たたみかた

その他

取扱上のご注意

- このヘッドホンは、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは変形しないようにしてください。
- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。その際、ユニット部に息を吹きかけることはしないでください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- ヘッドホンを折りたたむときは、指を挟まないように注意してください。
- イヤーパットは長期の使用、保存によって劣化する恐れがあります。
- イヤーパットは消耗品です。破損したら交換してください。

イヤーパッドは消耗品です。破損したら、お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」に記載されているお近くのソニーサービス窓口へお問い合わせの上、お取り寄せください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店にご相談ください。

故障とお考えになる前に

音が出ない。

➡ ヘッドホンとAV機器との接続を確認する。
➡ ヘッドホンにつないだAV機器の電源が入っているか確認する。
➡ つないだAV機器の音量を上げる。

音がひずむ。

➡ つないだAV機器の音量を下げる。
➡ ヘッドホンの乾電池を交換する。

電源が入らない。

➡ ヘッドホンの乾電池を交換する。

ピーという音（ハウリング）が出る。

➡ ヘッドホンのマイク部分を手などで覆っていませんか？
手を離してみてください。